

「実務対応報告公開草案第 44 号（実務対応報告第 18 号の改正案）
「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い（案）」
に対する意見

平成 27 年 2 月 4 日

日本公認会計士協会

当協会は、このたび公表されました実務対応報告公開草案第 44 号（実務対応報告第 18 号の改正案）「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い（案）」（以下「実務対応報告案」という。）に対して、以下のとおり意見を申し上げます。

1. 企業会計基準委員会（ASBJ）における主な検討項目及びそれらのうち今回の改正範囲に含めなかった項目に関して当該含めなかった理由の明確化

（意見）

最近の国際財務報告基準（IFRS）及び米国会計基準の改正等への対応について、過去に ASBJ において検討した主な項目と、それらのうち今回の改正範囲に含めなかった項目に関して当該含めなかった理由を追加してはどうか。

また、本実務対応報告を包括的に見直すべきか否かについて、今後、必要に応じて、適切な時期に検討を行う予定である旨については、「本公開草案の概要」のみならず、実務対応報告にも記載することが望ましい。

（理由）

過去の ASBJ における審議の過程では、例えば IFRS 第 9 号「金融商品」における資本性金融商品の OCI オプションに関するノンリサイクリング処理など幾つかの項目については、今回の改正範囲に含める方向で検討されていたものの、最終的に今回の改正範囲には含まれていない。これらの項目は、当期純利益に影響するものであり、実務上の適用に際して検討が必要な可能性もあるため、ASBJ における検討の経緯や今回の改正範囲に含めないこととした理由についても、関係者の理解に資するよう本実務対応報告に記載することが適当である。

また、「本公開草案の概要」では、本実務対応報告の包括的な見直しに関して、以下のとおり記載されている。

「平成 18 年の本実務対応報告の公表後に改正された国際財務報告基準（IFRS）及び米国会計基準に対応して、本実務対応報告を包括的に見直すべきか否かについては、「修正国際基準（国際会計基準と企業会計基準委員会による修正会計基準によって構成される会計基準）（案）」との関係等も踏まえつつ、今後、必要に応じて、適切な時期に検討を行う予定です。」

「本公開草案の概要」に記載されている今後の予定（今後、必要に応じて、適切な時期に検討を行う予定である旨）についても関係者にとって有益な情報であることか

ら、実務対応報告にも記載することが望ましい。

2. 退職給付会計に関する改正の経緯の明確化（連結決算手続における在外子会社の会計処理の統一 当面の取扱い(2)）

（意 見）

退職給付会計に関連する改正箇所についても、その趣旨の記載を改正の経緯に追加してはどうか。

（理 由）

今回の改正の対象として説明されている「のれんの償却」や「少数株主損益」の修正と同様に修正がなされているように見えるにもかかわらず、実務対応報告案にも「公開草案の概要」にも修正の趣旨が一切記載されていないためである。

例えば、以下のような文章を含めることが考えられる。

IAS 第 19 号「従業員給付」との間のノンリサイクリング以外の差異（例えば、確定給付負債（資産）の純額に係る利息純額の処理や過去勤務費用の取扱い）についてまで、企業会計基準第 26 号「退職給付に関する会計基準」に従った修正を求める趣旨ではないことの明確化を図るため、退職給付会計基準を参照する文言の削除を行っている。

3. 設例における文言の明確化（〔設例 2〕退職給付会計における数理計算上の差異の費用処理）

（意 見）

〔設例 2〕退職給付会計における数理計算上の差異の費用処理の①について、以下のとおり修正してはどうか。

修正案	公開草案
① X2 年 3 月 31 日に、数理計算上の差異£20,000 をその他の包括利益で認識し、その後、同額をその他の包括利益累計額から純資産の部の利益剰余金に振り替えた。	① X2 年 3 月 31 日に、数理計算上の差異£20,000 をその他の包括利益で認識し、純資産の部の利益剰余金に計上した。

（理 由）

2011 年改訂後の IAS 第 19 号「従業員給付」第 122 項では、「その他の包括利益に認識した、確定給付負債（資産）の純額の再測定は、その後の期間において純損益に振り替えてはならない。しかし、企業は、その他の包括利益に認識した金額を資本の中で振り替えることができる。」とされており、その他の包括利益累計額での認識が要求されるものの、利益剰余金での認識が要求されるものではない。そのことが明確となるよう、本設例の文言を上記のとおり修正した方がよいと考える。

以 上